

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	農村環境共生小委員会	主 査 名：三笠友洋 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：山崎寿一
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>農村における環境共生のあり方について、空間・環境計画の視点、地域住民の暮らしと農業生産からの視点、都市農村交流・環境学習の視点から検討し、「自然と人の生きつづけられる農村環境計画」の新地平を開拓することを目的とする。</p> <p>初年度：農山村地域を取り巻く野生鳥獣の有益・無益な環境側面の整理 2 年度：「自然共生農村計画・空間デザイン論」の骨子(案)の検討 3 年度：「自然共生農村計画・空間デザイン論」の骨子(案)の検討 4 年度：「自然共生農村計画・空間デザイン論」の見直しと「農村住宅の現在形」の検討</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：三笠友洋 (西日本工業大学) 幹事：内平隆之 (兵庫県立大学)、野田満 (福井大学) 委員：牛島朗 (山口大学)、内田文雄 (山口大学)、上村真仁 (筑紫女学園大学)、篠部裕 (呉工業高等専門学校)、柴田祐 (熊本県立大学)、田口太郎 (徳島大学)、天満類子 (広島工業大学)、友淵貴之 (和歌山大学)、中野茂夫 (島根大学)、野村理恵 (北海道大学)、不破正仁 (東北工業大学)、八木健太郎 (広島大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 設置当初の目標に対して活動が不十分であったため、本年度、主査・幹事・委員構成を抜本的に変更し、活動目標の見直しと再構築を行った。また次年度の活動計画として、大会の研究集会および数回の公開セミナーの企画を行った。
委員会活動の問題点・課題	1. 今年度は軌道修正の議論に終始したため実質的な成果は少ないが、再構築した活動計画に沿って、来年度は活動を活発化し実質的な成果をあげる。